

府中東高校 2024年度 論理国語 年間授業計画

教科：(国語)科目：(論理国語) 対象：(第3学年)

教科担当者：(1・3・5組：高橋) (2・4・6～8組：櫻井)

使用教科書：論理国語(数研出版)

使用教材：論理国語準拠ワーク(数研出版) 意味で覚える漢字トレーニングセレクト(いいずな書店)
三訂版 本物の力がつく現代語練習帳 ことのは(いいずな書店)

教科の目標

- 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

科目の目標

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習取り組む態度】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	学習内容	単元の具体的な指導目標 と評価規準	評価方法			予定 時数
			知	思	主	
1 学期	第2章 文化の認識／「いき」の美学 ・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・筆者の言う「二重構造」「いき」の内容を理解し、日本人の美意識について考える。	・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。(知識・技能) ・「読むこと」で、文章の種類を踏まえて、内容や構成・論理の展開等を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。(思・判・表) ・論理展開や表現から、筆者の意図を粘り強く読み取り、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。(主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8
	文化の認識／「文化が違う」とは何を意味するのか？ ・「新しい普遍性」に込められた筆者の意図を読み取り、自分の生活と関連づけて考察する。	・言葉の持つ、言葉そのものの認識や説明を可能にする働きを理解している。(知識・技能) ・「読むこと」で、人間・社会に関する文章の内容や解釈を多様な論点や価値観と結び付け、新たな観点から自分の考えを深めている。(思・判・表) ・筆者の意見を踏まえて具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。(主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8
	現代語練習帳ことのは 基礎語を身に着ける(～p.23)	・熟語・慣用句・対義語など、社会生活に必要とされる語彙を身に着けている。(知識・技能)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	5
	社会の枠組み／「である」ことと「する」こと ・要旨をまとめ、「民主主義」についての筆者の考えをとらえる。 ・文章内容を新聞の投稿文の内容と関連づけて考察する。	・文や文章の効果的な組立や接続、推論の仕方への理解を深め使っている。(知識・技能) ・「読むこと」で、文章の種類を踏まえ、内容や構成・論理の展開等を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。(思考・判断・表現) ・関連する2つの文章と積極的に読み比べて考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。(主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8
	社会の枠組み/ はなぜ働かなくてはならないのか ・労働を「アイデンティティを承認されるための必須条件」とする筆者の主張を具体的に理解する。 ・「労働」についての自分の考えを根拠とともに論述する。	人 ・文章の種類毎の効果的な段落構成や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(知識・技能) ・「書くこと」で、情報の妥当性や信頼性を吟味し、立場や論点を明確にして、主張を支える根拠を揃えている。(思考・判断・表現) ・資料図・資料文と意見文とを積極的に比較検討し、学習課題に沿って話し合おうとしている。(主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8

	学習内容	単元の具体的な指導目標 と評価規準	評価方法			予定 時数
			知	思	主	
2 学 期	情報と知性/ 【探究の扉】 人と共にある図書館の未来は明るい・図 書館と「ものがたり」 ・「図書館」についての文章2つの内容 について、共通点と相違点を読み取 る。 ・文章内容を踏まえて「図書館のあり 方」について考察し、自分の考えをま とめる。	・主張とその前提や反証など情報 と情報との関係について理解を深 めている。(知識・技能) ・「読むこと」で、複数の文章か ら必要な情報を関係付け自分の考 えを広げたり深めたりしている。 (思考・判断・表現) ・論理展開や表現を粘り強く読み 取り文章2つの共通点や相違点を 整理し、課題に沿う適切な説明を 試みる。(主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8
	環境と人間/意志と選択 ・「意志」と「選択」についての筆者 の問題提起と主張をとらえる。 ・意志と選択を混同している例を具体 的に考える。	・主張とその前提や反証など情報 と情報との関係について理解を深 めている。(知識・技能) ・「読むこと」で、人間・社会等 について、内容や解釈を多様な論 点や価値観と結び付け、新たな観 点から自分の考えを深めている。 (思考・判断・表現) ・論理展開や表現を粘り強く読み 取って主張を理解し、学習課題に 沿って適切に説明しようとしてい る。(主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	9
	現代語練習帳ことのは 必修語を身に着ける(～p.81)	・熟語・慣用句・対義語など、社 会生活に必要とされる語彙を身に 着けている。(知識・技能)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	5
	思索の深化/顔の所有 ・論の展開をふまえ、逆説的な表現の 内容を説明したり、筆者の主張の根拠 をまとめたりする。 ・引用という表現技法の働きを引用以 外の文章との関連性からとらえる。	・主張とその前提や反証など情報 と情報との関係について理解を深 めている。(知識・技能) ・「読むこと」で、文章の種類を 踏まえて、内容や構成、論理の展 開などを的確に捉え、論点を明確 にししながら要旨を把握している。 (思考・判断・表現) ・文章の論理展開や表現を粘り強 く読み取って筆者の主張を理解 し、学習課題に沿って適切に説明 し、自分の考えを深めようとして いる。(主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	9
	思索の深化/無常ということ ・「美」や「無常」について筆者はど のようなことを言おうとしているのか を具体例を手がかりにとらえ、考察す る。 ・筆者の考える「歴史」について、自 分の考える「歴史」と比較しながら話 し合う。	・論証したり学術的な学習の基礎 を学んだりするために必要な語句 の量を増し、文章の中で使うこと を通して、語感を磨き語彙を豊か にしている。(知識・技能) ・「読むこと」で、文章の種類を 踏まえ、内容や構成、論理の展開 などを的確に捉え、論点を明確に しながら要旨を把握している。(思 考・判断・表現) ・筆者の主張 を理解したうえで自分の考えを深 め、学習課題に沿って話し合いに 参加しようとしている。(主体的態 度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8

	学習内容	単元の具体的な指導目標 と評価規準	評価方法			予定 時数
			知	思	主	
	物語と表現/ 我が国と諸外国の若者の意識に関する 調査・希望を語る ・統計資料から、日本の若者が持つ 「自分自身のイメージ」について読み 取る。 ・「希望」が形成される過程を文章か ら読み取り、将来への希望を持つた めに必要なことについて自分の考 えを論述する。	・統計資料と文章を関連づけて読 み、自分の考えを論述する。推論 の仕方について理解を深め使っ ている。(知識・技能) ・「書くこと」で、多面的・多角 的視点から考え直し、根拠や論拠 を吟味して主張を明確にしてい る。(思考・判断・表現) ・積極的に考えを深め、内容を参 考にしなが、学習課題に沿って 適切にまとめようとしている。 (主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8
	物語と表現/本歌取り ・本歌取りの表現手法の内容について理 解を深め、本歌取りについての筆者の 考えを読み取る。 ・先人の作品を現代の読者に喚起する 表現の例を具体的に考えて文章にまと め、発表する。	・文や文章の効果的な組立て方や 接続の仕方について理解を深めて いる。(知識・技能) ・「書くこと」で、実社会や学術 的な学習の基礎について、書き手 の立場や論点等の様々な観点から 情報を収集・整理し、目的や意図 に適切な題材を決めている。(思 考・判断・表現) ・課題について積極的に具体例を 考え、文章内容を参考にし、適切 にまとめようとしている。 (知・思・主)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8
	現代語練習帳ことのは 重要語を身に着ける(～p. 139)	・熟語・慣用句・対義語など、社 会生活に必要とされる語彙を身に 着けている。(知識・技能)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	5
3 学 期	表現編/報告書を書く ・自分の考えの妥当性を裏付ける、客 観性や信頼性の高い資料を用い、自 らの論が成り立つ根拠を示す。 ・報告書に適切な表現の仕方 で書く。 ・わかりやすくなるよう文章構成を工 夫したり、簡潔で正確な表現を用い たりする。	・文章の種類に基づく効果的な段 落構造や論の形式など、文章構成 や展開法について理解を深めてい る。(知識・技能) ・「書くこと」で、情報の妥当性 や信頼性を吟味し、立場や論点を 明確にして、主張に適切な根拠を 揃えている。また文章構成や展 開・表現で主張が的確に伝わるか 吟味し、読み手の助言を踏まえて 文章を整えている。(思考・判 断・表現) ・調査内容を整理して課題を粘り 強く検討し、報告書形式で調査結 果を明確に示そうとしている。 (主体的態度)	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	プリント 等課題の 提出 授業中の 取り組み	8
					合計	105